

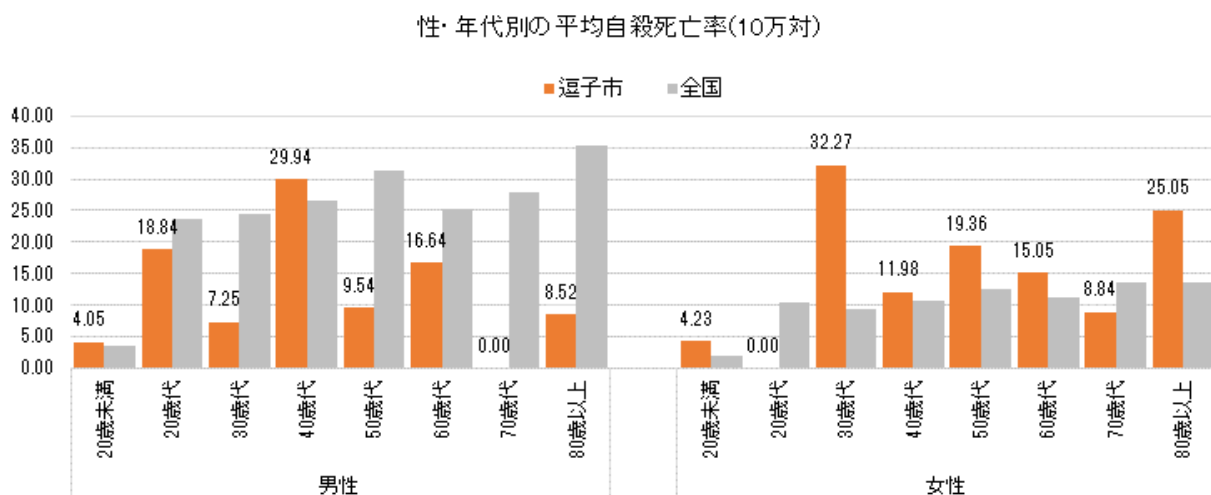
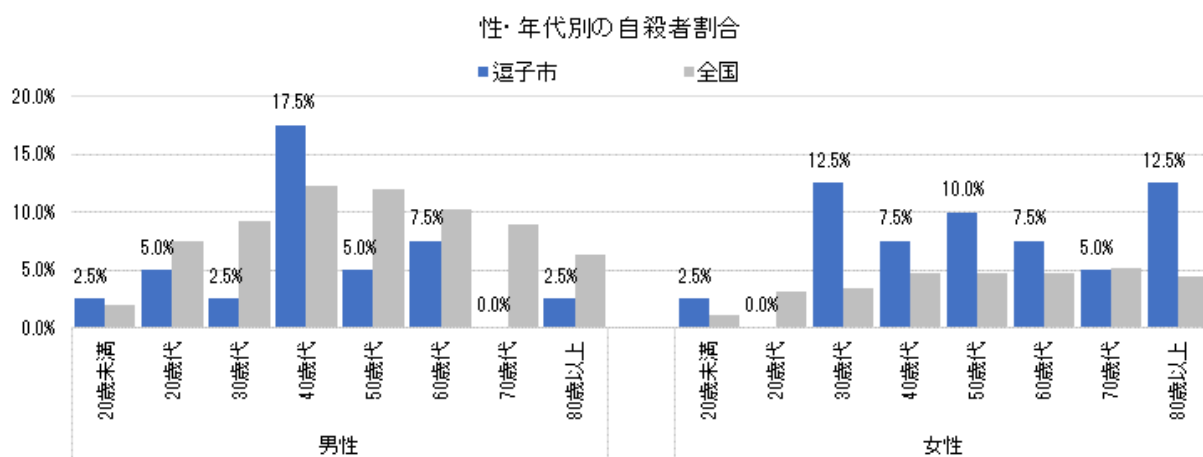
近年の自殺の状況 (逗子市 地域自殺実態プロファイル 2021 (JSCP 2021) より)

■全般的な状況

1 自殺者数および自殺死亡率の推移 (2016~2020年)

	2016	2017	2018	2019	2020	合計	平均
自殺統計(自殺日・住居地) 自殺者数	7	6	7	12	8	40	8.0
自殺統計(自殺日・住居地) 自殺死亡率	11.7	10.0	11.7	20.1	13.4	-	13.4
人口動態統計 自殺者数	8	5	7	10	8	38	7.6

2 男女別・年代別の割合 (2016~2020年) <地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地)>
神奈川県逗子市(住居地)の2016~2020年の自殺者数は合計40人(男性17人、女性23人)であった(厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」(自殺日・住居地)より集計)。



(数表は付表3~5を参照)

・性・年代別の自殺者割合は、全自殺者に占める割合を示す。

3 児童生徒等の自殺割合

児童・生徒等の内訳（2016～2020年合計）＜特別集計（自殺日・住居地）＞
 ※5人未満は公表不可のため、逗子市の状況は掲載していません。

学生・生徒等 (全年齢)	全国割合
中学生以下	14.6%
高校生	30.2%
大学生	43.0%
専修学校生等	12.2%
合計	100%

4 労働者の自殺割合

有職者の自殺の内訳（2016～2020年合計）〔公表可能〕＜特別集計（自殺日・住居地）＞

職業	自殺者数	割合	全国割合
自営業・家族従業者	0	0.0%	18.2%
被雇用者・勤め人	14	100.0%	81.8%
合計	14	100.0%	100%

資料：警察庁自殺統計原票データを厚生労働省（自殺対策推進室）にて特別集計・性・年齢・同居の有無の不詳を除く。

5 高齢者の自殺割合

60歳以上の自殺の内訳（2016～2020年合計）〔公表可能〕＜特別集計（自殺日・住居地）＞

	同居人の有無	自殺者数		割合		全国割合	
		あり	なし	あり	なし	あり	なし
男性	60歳代	3	0	21.4%	0.0%	14.9%	10.7%
	70歳代	0	0	0.0%	0.0%	15.0%	7.5%
	80歳以上	1	0	7.1%	0.0%	11.3%	4.7%
女性	60歳代	2	1	14.3%	7.1%	9.0%	2.9%
	70歳代	2	0	14.3%	0.0%	8.9%	4.1%
	80歳以上	1	4	7.1%	28.6%	7.0%	4.1%
合計		14		100%		100%	

資料：警察庁自殺統計原票データを厚生労働省（自殺対策推進室）にて特別集計・高齢者（65歳以上）の多くが無職のため、性・年代別の同居者の有無を示した。

6 年齢別の死因

年齢階級	総死亡数	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
		死因	死亡数	死因	死亡数	死因	死亡数
0-4 歳	164	先天奇形, 変形 及び染色体異常	54	周産期に発生し た病態	27	不慮の事故	10
5-9 歳	18	悪性新生物 <腫瘍>	8	心疾患(高血圧性を除く) / 不慮の事故			3
10-14歳	33	悪性新生物<腫瘍> / 不慮の事故 / 自殺					5
15-19歳	89	自殺	42	不慮の事故	22	悪性新生物 <腫瘍>	7
20-24歳	137	自殺	69	不慮の事故	15	心疾患(高血圧性を除く)	10
25-29歳	145	自殺	67	不慮の事故	17	※悪性新生物<腫瘍> / 心疾患(高血圧性を 除く)	15
30-34歳	212	自殺	94	悪性新生物 <腫瘍>	34	心疾患(高血圧性を除く)	20
35-39歳	310	自殺	88	悪性新生物 <腫瘍>	70	心疾患(高血圧性を除く)	51
40-44歳	527	悪性新生物 <腫瘍>	154	自殺	79	心疾患(高血圧性を除く)	74
45-49歳	1,021	悪性新生物 <腫瘍>	350	心疾患(高血圧 性を除く)	145	自殺	125
50-54歳	1,463	悪性新生物 <腫瘍>	539	心疾患(高血圧 性を除く)	280	自殺	134
55-59歳	1,940	悪性新生物 <腫瘍>	823	心疾患(高血圧 性を除く)	285	脳血管疾患	145

5-29 歳の死因第 3 位、4 位の悪性新生物<腫瘍> / 心疾患(高血圧性を除く)は同数。

平成 31 年神奈川県衛生統計年報

7 原因・動機別に見た自殺者の傾向

自殺者の特性上位 5 区分	自殺者数 (5 年計)	割合		背景にある主な自殺の危機経路**
1 位: 女性 60 歳以上無職独居	5	12.5%	37.1	死別・離別+身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
2 位: 男性 40~59 歳有職同居	5	12.5%	15.0	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
3 位: 女性 60 歳以上無職同居	5	12.5%	12.6	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
4 位: 女性 40~59 歳無職同居	4	10.0%	16.7	近隣関係の悩み+家族間の不和→うつ病→自殺
5 位: 女性 40~59 歳無職独居	2	5.0%	115.7	夫婦間の不和→離婚→生活苦→うつ状態→自殺